

第37回電波功績賞表彰

Recognition of the 37th Radio Achievement Award

「電波功績賞」は、電波の有効かつ適正な利用に特別の功績を挙げられた個人又は団体を、総務大臣表彰及びARIB会長表彰として、毎年表彰しています。

“Radio Achievement Award” is awarded every year by the Minister of Internal Affairs and Communications and the Chairman of the Board of ARIB to individuals or groups who have made significant achievements regarding effective and proper uses of radio waves.

総務大臣表彰 The Award of the Minister of Internal Affairs and Communications

◆「ミリ波エリアを飛躍的に拡大する無線中継技術の開発と実用化」

Development and Commercialization of Wireless Relay Technology for Dramatic Expansion of Millimeter-Wave Coverage

- KDDI株式会社 ミリ波中継技術開発プロジェクトチーム （代表 佐藤 達生 殿）
- 京セラ株式会社 （代表 埴 英治 殿）

高速・大容量通信に適するミリ波のエリア形成に伴う課題を克服するため、中継器に備えた複数のアンテナのドナー面とサービス面を切り替えて最適な中継ルートを選択する自律的なエリア形成技術を世界で初めて開発し、小型軽量な中継器を都市インフラへ展開することでミリ波エリアを飛躍的に拡大させ、安定した高速通信環境の実用化に寄与するなど、電波の有効利用に大きく貢献した。

一般社団法人電波産業会会長表彰 The Award of the Chairman of the Board of ARIB

◆「スプーフィング対策機能を備えたGNSS受信装置の開発」

Development of a GNSS Receiver with Anti-Spoofing Capabilities

- 古野電気株式会社 （代表 小和田 真也 殿）

受信機内部に保持する正確な時刻情報を基盤として各GNSS信号の受信時刻を予測し、乖離する信号をスプーフィングとして峻別・排除する受信装置を開発し、測位分野に加え5G基地局や放送局の基準時刻供給の確実性向上に寄与するなど、電波の有効利用に大きく貢献した。

◆「マルチ無線統合制御技術の確立およびパッケージ開発による高信頼な産業用無線の新市場創出への貢献」

Contribution to New Market Creation for Highly Reliable Industrial Wireless Systems through Multi-radio Proactive Control Technology and Integrated Software Package Development

- NTT株式会社 （代表 小川 智明殿）

ローカル5G、無線LAN、公衆セルラ等の複数無線システムを組み合わせ、予測・推定を活用して統合的に制御する技術群を開発し、安定性に優れた高信頼な無線アクセスを実現すると共に、産業用途に実装可能な統合ソフトウェアとして提供し、高信頼無線を必要とする複数の先進的ユースケースに適用して無線ビジネス市場の拡大に寄与するなど、電波の有効利用に大きく貢献した。